

天文学の扉を開こう

5月の夜空

【木星】

科学史上、木星は、ガリレオ・ガリレイが手作りの望遠鏡を向けて、その周りを衛星が巡っていることを発見した惑星として知られています。この業績を記念して、発見された4つの衛星を「ガリレオ衛星」と総称しています。

ガリレオ衛星には、「イオ」の活火山、「エウロパ」の水蒸気の噴出など、多彩な様相を見ることができます。中には、エウロパのように、その表面下に海があって、生命が誕生しているのではないかと期待されている衛星もあります。このほかにも、60個を超える衛星が発見されていて、太陽系の惑星の中では衛星数が最大となっています。木星の周りには、一つの世界ができあがっているとんでもよいでしょう。

では、このような世界の中心にある木星はどのような惑星なのでしょう。

木星は、太陽系最大の惑星で、大きさは地球の約11倍(体積にして約1300倍)、質量は約320倍あります。体積が大きい割に質量がそれほど大きくないということは、木星は地球のような重たい物質でできているのではないということを物語っています。実際のところ、木星は、太陽と同様に、水素にヘリウムが混ざったものが主成分であるということがわかっています。水素やヘリウムは身の回りではガスになっている物質です。このため、木星は「巨大ガス惑星」と呼ばれることもしばしばです。

自転は地球よりも速く、約10時間で一回転します。木星には雲があり、メタンやアンモニアやそれらが変化したものでできていて、高度によって成分と色が違います。それが速く回転しているため、回転方向に雲がそろい、独特の縞模様が現れています。

また、地球のように磁力があって、太陽系の惑星の中では最強となっています。イオとの相互作用でオーロラが現れたり、電波を発したりなど、さまざまな活動が見られます。

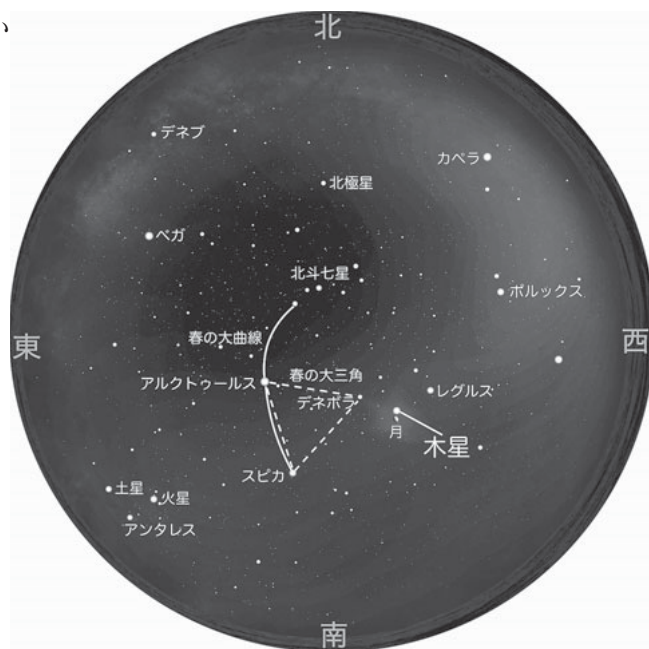
この木星、5月がみごろです。一晩の間でも、ときどき観察すると、縞模様が回転していったり、ガリレオ衛星が動いたりといった様子を見ることができます。

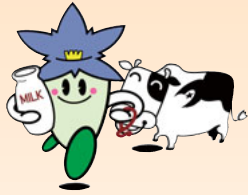
5月のぐんま天文台のイベント

- ・3日(火・祝)～5日(木・祝)まで 木星を見よう
- ・7日(土) 星空さんぽ
- ・14日(土) 携帯カメラやデジカメで月を撮ろう
- ・15日(日) はじめての望遠鏡教室

○星図の説明

5月15日午後9時の高山村の星空。
月初めの午後10時、月末の午後8時頃にも
同じ星空になります。(「月」を除く。)





♪高山村の情報♪

村内のイベント情報やさまざまなニュースをたっぷりお届け！
随時更新中の、下記サイト・メールマガジンをチェックしてみてください♪

○毎月配信

「月刊 たかやまマガジン」
毎月15日発行しているメールマガジンです！



登録はouen.takayama@gmail.com
にお名前をご明記の上メールを送信してください。

○「高山村役場 ブログ」

<http://tkym-yakuba.jugem.jp/>



○Facebookページ

是非いいね！をお願いします♪
「群馬県高山村」で検索！
<https://www.facebook.com/gunmatkym/>

○Twitterページ

村のゆるキャラいぶきちゃんとひかるくんが高山弁でつぶやきます！
フォローお願いします♪
http://www.twitter.com/@tkym_hikaru

わが家の

アイドル



※わが家のアイドル(6カ月～4歳未満)を常時募集しています。掲載を希望される保護者の方は、役場地域振興課へお電話をください。お待ちしています。(※^_^) ☎26-7944(直通)



北之谷 真庭陽翔くん(2歳)

僕の名前は「はると」です。
太陽のように暖かく、元気いっぱい走り回る子に育ててほしいとパパが名付けてくれました。

大好きなお兄ちゃんとお姉ちゃんと一緒にサッカーしたり、つくしを集めたり、スーパーボールを投げて遊ぶのがとってもおもしろいんだよ。

保育園のお迎えには、大好きな「ばあば」が来てくれるんだよ！でも、追いかけてほしくて走って逃げちゃうけどごめんね。



判形 星 愛莉ちゃん(2歳)

私の名前は「あいり」です。
“愛され強く成長してもらいたい”と願いを込めて両親に名付けてもらいました。

お姉ちゃんとおままと遊ぶのがとっても楽しみ！時々、けんかもしちゃうけど、お姉ちゃんがないときさみしくなっちゃうから、仲良く遊ぼうね。

大好きなおばあちゃんとは、沢山おしゃべりして遊んだよ。お野菜が大好きだから褒められるのがうれしいんだよ。

※4月号で、星 愛莉ちゃんの名字が間違っていました。訂正してお詫言申し上げます。

こちら「7代目緑のふるさと協力隊」

こんにちは！初めまして。第23期緑のふるさと協力隊の増田雄太(ますだゆうた)といます。

静岡県浜松市出身で、3月まで千葉大学に通っていましたが、緑のふるさと協力隊をするために休学して高山村へ派遣されました。

私が緑のふるさと協力隊になった理由は、「地域おこし」に興味があったからです。観光や特産物、情報発信など様々な切り口が「地域おこし」にはあります。それがとても面白いと感じました。そこで実際に地域に入って、色々な角度から「地域」を見たいと思い協力隊になりました。

今年度の私のスローガンは「若者目線からの地域おこし」です。これから毎日、高山村の皆さんと一緒に様々な活動をさせていただきま。活動を通して、常に若者の視点から感じることを発信していきたいです。

まだ二十歳にもなっていない未熟者で、皆さんにご迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが、全力で何ごとにも取り組んでいきたいと思っておりますので、年間どうぞよろしくお願いたします。



緑のふるさと協力隊ブログ <http://life-takayama.hatenablog.jp/>